



1. 気象概況（中野市長丘地区気象ロボット観測データによる）

旬別 月間	上旬		中旬		下旬		月間		コメント
	本年	平年	本年	平年	本年	平年	本年	平年	
平均気温（℃）	24.3	21.8	20.0	20.0	20.3	17.8	21.5	19.9	月間平年比+1.6℃（極高）
降水量（mm）	29.5	49.6	11.5	49.7	1.5	31.7	42.5	131.0	月間平年比 31%（極少）
日照量（h）	62.6	52.6	45.2	52.6	50.9	52.6	158.7	157.8	月間平年比 101%（並）

- 9 月気象特記：猛暑日 1 真夏日 8 最高 35.3℃（9/8） 上旬最高気温平均 31.0℃（激高）最低気温 9.2℃（9/20） 大雨 27.5 mm（9/4）
- 台風関連：17 号強風 9/23 18.9m/s（南）
- 上旬（平年比）：気温（高）+2.5℃、降水量（極少）59%、日照量（多）119%
- 中旬（平年比）：気温（並）+0.0℃、降水量（極少）23%、日照量（少）86%
- 下旬（平年比）：気温（高）+2.5℃、降水量%（極少）4.5%、日照量 97%（並）

2. 生産の経過・病虫害発生状況・今後の対策

【生産特記】

① 生産基盤（推定）：ぶどう 350ha・りんご 150ha・もも 88ha・和梨 15ha・西洋梨 7ha・桜桃 11ha

② 台風 17 号被害額（推定）：りんご 2,200 万円・ナシ 200 万円等

③ ハウスぶどう：出荷量（8/31 現在）96,548 ケース 成熟遅延・果面障害（カスリ症など）発生。

④ 露地ぶどう：裂果粒→各種加工向け荷受け実施中。シャイン糖度（9/2~9/10 調査結果）約 14~16% *低い

⑤ 生産量（昨対）：もも晩生 72% つがる見込み 90% 南水 85%（面積含む） ラフ 90% 秋映 105% ふじ 90%

⑥ 肥大調査（9/15 現在・前年比）：ふじ 100% 川白 110% 南水 95% ラフ 100%

⑦ 平均糖度：もも晩生 12.4% つがる 13.4% リップ 13.7% 秋映 13.8% スイート 15.0% 南水 13.6% あきづき 12.4% ラフ 12.0%

⑧ 品質：玉肥大は全品目で良好。全品目で大玉比率が高い。果実により糖度のバラツキあり。

⑨ もも（川中島白桃）：台風によるスレ、収穫直前の天候不良による生理落果・着色不良、大玉果実軟化によるロス多発。

⑩ 梅雨明け後から日焼け急増。重度の症状も発生。りんごでの発生は昨年より少ない見込み。

⑪ 西洋梨の追熟は平年より早く、日持ち性は悪い状況。ラフランも同様の傾向と見込まれる。

【収穫開始予想】*核果類は昨年比 5~7 日程度の遅れで収穫進行中

・黄貴妃 9/8、秀峰 9/8、幸茜 9/10、白根 9/13、さくら白桃 9/15、GP9/22

・豊水 9/10、あきづき 9/15、南水 9/20、バラード 9/10~20、ラフランス 9/20~30、シルバーベル 10/7~15 *鮮度重視の収穫徹底！

・ドルチェ 9/5、すわっこ 9/10、千秋 9/20、紅玉 9/30、秋映 10/1、スイート 10/10、ゴールド 10/15、名月 11/5、サンふじ 11/10

・ナガノパープル 9/1、有核巨峰 9/1、種無し巨峰 9/4、シャイン M9/16、プラム貴陽 8/4、太陽 8/18、秋姫 9/5

【病虫害】

① 腐らん病対策：全域で被害大。収穫後の合剤散布必要。

② 黒星病：実害率 1.25%*過去 3 年では最も少ない。先端葉に病斑多いため周期防除徹底必要。

③ せん孔細菌病対策：開花期から枝病斑が発生 ⇒ 5 月中旬~葉病斑を確認 ⇒ 6 月上旬~果実病斑を確認。全域で発生あり。

④ べと病：お盆明け以降散見される。

⑤ 黒とう病・晩腐病：園地の外周や薬剤のかかりにくい場所で発生確認。

⑥ 輪紋病：9/10 過ぎから発生。ふじに多い。長梅雨で感染拡大した模様。

⑦ 炭そ病：つがる等で少。中生種で発生中。

⑧ ハダニ類対策：8 月上旬発生ピーク ⇒ 園地により被害大きい ⇒ 葉の機能低下により着色・肥大不良の影響が懸念

⑨ シンクイムシ類：発生ピークは 8 月中旬頃。*8 月スモモヒメシンクイ多発に係る注意報あり

⑩ 灰星病：8 月下旬から、もも「川中島白桃、黄金桃」等に散見される。

⑪ すず病：りんご中生・ふじ等で被害果発生中。

2019 果樹の収穫開始期と生産量

- 満開期は H29 並み。5 月の高温で遅れていた生育進む。
- 収穫開始期は昨年比 5～7 日程度の遅れ見込み。降霜の影響あり ⇒ 生産量少なめ・玉サイズ大きめ・出荷時期遅め

品目名	品種名	収穫開始期	生産量・作柄
りんご	つがる	8/26～ ピーク 9/3	面積減もあり生産量昨対 90%終了。36＞40＞46＞32。
	シナノリップ	8/22～ ピーク 8/25	出荷量 50 ケース（5 kg 換算）。芯カビ果発生あり。32＞36＞40
	秋映	10/1～ ピーク 10/11 頃	生産量は昨年比 105%見込み。大玉率高い。32＞28＞36
	スイート	10/10～ ピーク 10/22 頃	生産量は昨年比 105%見込み。大玉率高い。32＞36＞28＞40
	ゴールド	10/15～ ピーク 10/30 頃	生産量は昨年比 105%見込み。大玉率高い。36＞32＞28＞40
	ふじ	11/5～ ピーク 11/22 頃	隔年結果あり。生産量は昨年比 90%見込み。32＞36＞28＞40
	ぐんま名月	11/5～ ピーク 11/15 頃	結実良好。自然増あり。32＞36＞40＞28
もも	あかつき	8/1～ ピーク 8/5	結実良好。生産量（昨対）110%。玉：16＞18＞20
	なつっこ	8/10～ ピーク 8/15	結実良好。生産量（昨対）110%。玉：16＞18＞15
	川中島白桃	8/25～ ピーク 9/2 頃	台風被害有。生産量（昨対）72%。玉：16＞15＞13＞18
	黄金桃	8/27～ ピーク 9/5 頃	せん孔細菌病多。生産量（昨対）100%。16＞18＞15
ナシ	南水	9/17～30 ピーク 9/20	結実不良。面積減。生産量は昨対 100%見込み。16＞14＞18＞12
	ラフランス	9/20～30 出荷最短 10/28～	結実良好。面積減。生産量は昨年比 90%見込み。
ぶどう	ナガノパープル	9/1～ ＊確定	大粒傾向。8/20～裂果発生。
	種なし巨峰	9/4～ ＊確定	大粒傾向。着色不良散見される。晩腐病は小発。
	シャイン M	9/16～ ＊確定	小粒傾向。未熟果多い。糖度上昇・酸抜け例年になく遅い。
	有核巨峰	9/1～ ＊確定	大粒傾向。着色不良散見される。晩腐病は小発。

撮影：JA 園芸技術員スマホ 2019・9 月 ＊何か被害ありましたら「LINE」で即送信ください。迅速対応します。



ナガノ P 裂果



シャイン M 未熟果



南水霜被害果 9 月



ふじ霜被害 9/17



ふじ輪紋病 9/17



秋映炭そ病 9/24



ゴールド炭そ病 9/24